

令和7年度 第3回河原地域振興未来会議議事概要

日 時 令和7年8月25日（月）13時30分～15時10分

場 所 リンピアいなば1F会議室

〔出席委員〕

林昭男、渡邊幸勇、西谷美智子、前田伸一、中村佳紀、田村 稔、山下教幸、田中ありさ、西田正人（順不同）

〔欠席委員〕

田村早百合、奥谷仁美、小坂美波

〔説明者〕

幼児保育課（小野澤局長、濱田課長、西川参事）

〔事務局〕

山根支所長、前田副支所長兼地域振興課長併教委分室長、岡本産業建設課長、吉田地域振興課課長補佐

〔傍聴者〕

なし

会議次第

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 議 事
 - 1) 令和8年度における散岐保育園の運営について
 - 2) 各地域（5地区）の課題について
 - 3) そ の 他
- 4 事 務 連 絡
- 5 閉 会

議事概要

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 議 事

（1）令和8年度における散岐保育園の運営について

幼児保育課より説明 説明者：幼児保育課（小野澤局長、濱田課長、西川参事）

【委 員】 散岐地区においては、今現在 15 名が年齢的に入園対象者ですが、全員あゆっこ園へ入っているのですか。

【説明者】 全員ではないですが、ほとんどは、あゆっこ園へ通っています。

【委 員】 あゆっこ園で定員オーバーが発生しているのですか。

【説明者】 年齢によっては、受け入れが難しい状況です。

受入れ体制の要件として、面積による基準と職員の配置基準があります。面積基準については、ある程度調整も可能ですが、現在、0 歳児が職員数の関係で 9 人を超えての受け入れはできない状況になっています。

【委 員】 園児の数が 20 人を割ったら休園の協議に入ることとなっているようですが、散岐地区では今後この数字を超える見込みはなさそうです。こんな状態を何年引つ張るのでしょうか。住民の中には施設を他の利活用へと考えてはという声もあります。

【説明者】 地域によっては転入者があり、子供の数が増えている例もあります。市としてはもう少し様子を見たいと思います。

【委 員】 西郷も 20 人切っているのではないのでしょうか。

【説明者】 現在 11 人となっています。

【委 員】 保護者に話をしたら、休園が決まるのではないのでしょうか。

【委 員】 保護者の方の負担にならないようにしてほしいです。また、途中から園児が転園にならないような配慮をお願いしたいです。

(2) 各地域（5 地区）の課題について

説明者：西郷地区公民館長⇒散岐地区公民館長⇒八上地区公民館長⇒国英地区公民館長⇒河原地区公民館長

西郷地区公民館長説明

【委 員】 風車建設について西側のどのあたりの範囲が変わったのですか。

【館 長】 小畑の裏山の辺りまでが建設予定でしたが、杣小屋と落河内の間の権現というところまで建設予定場所が移動しました。また、搬入路は明治谷から入ると聞きました。

【委 員】 風車の大きさはどのくらいでしょうか。

【館 長】 150m と聞いています。

【委 員】 安蔵方面の搬入路は壊滅しています。林道の復旧だけで大変です。

【委 員】 8～10 メートルの幅員が必要ではないのでしょうか。

【委 員】 自然災害には勝てないです。西郷では現時点で全部落が反対しています。

【委 員】 放棄農地についてはどうでしょうか。認定農業者も高齢化が進んでおり、辞める人も出てきており、耕作放棄が進んでいます。

【委 員】 機械が壊れたら高価な機械は買えないので、もう農業は辞めるという人も多いです。

【委 員】 日本風力エネルギーとは私企業ですか。

【館 長】 外資企業が日本法人を設立しており、そこが鳥取に合同会社を設立しています。

散岐地区公民館長説明

【委 員】 イベントはどんなことをしているのですか。

【館 長】 以前はいろんなことをしていましたが、定員数までなかなか埋まらなかったのので、昨年からアンケートを全世帯から取って、希望の多いところに行くようにしています。外部講師はあまり頼まないことにしています。地域のモノづくりの得意な人などをなるべく活用して地域の人どうしでコミュニケーションを図る場として機能させようとしています。

八上地区公民館長説明

質疑なし

国英地区公民館長説明

- 【委 員】 自主防災会についてですが、自警団という組織が定着しているのに自主防災会の存在意義がないように思います。補助金をもらうだけの団体になっているのではないのでしょうか。
- 【委 員】 合併に伴い、自警団が自主防災会に変わったのではないですか。
- 【委 員】 活動の実態はありますか。
- 【委 員】 実態はあります。訓練をしたりしています。
- 【館 長】 集落ごとに自主防災会があり、地区ごとに連絡協議会があります。若い人が自主防災会に多いので積極的な活動を期待したいです。

河原地区公民館長説明

- 【委 員】 防災訓練についてお聞きしたいです。
- 【委 員】 出席率やどんな避難の仕方でしたか。
- 【館 長】 出席率は半分程度でした。ただし、これは各集落の集合場所まで参加した人も含めての割合です。今までは地震だけでしたが、集落内の危険個所も意識しながら避難してもらいました。水害も今後考えていかねばなりません。

全体をとおして

- 【委 員】 65歳人口の定義がひっかかります。70歳までは地域の担い手でありシニアリーダーです。そうしないと地域が成り立ちません。
- 【委 員】 八上地区においてバイパスが開通した後の効果はありますか。耕作放棄地が減ったのでしょうか。
- 【館 長】 道路に取られた面積分は減っています。
- 【委 員】 新たに作り始めた人がいるのではと思ったのですが。
- 【委 員】 道路ができて今まで目に見えなかったところが見えてきて、逆に放棄地が目立ちます。
- 【委 員】 バイパスの開通により田んぼが分断されたりして、一枚当たりの面積が小さくなり、作りにくくなったということはあるかもしれません。
- 【委 員】 高齢者の定義を10歳上げるべきです。
- 【館 長】 75歳まで現役です。バスの運転手を70歳までに限定したら成り手がなくなります。
- 【委 員】 敬老会は75歳基準です。
- 【委 員】 農業も高齢化が進み大変です。機械も高騰しており買えないです。
- 【委 員】 機械も大型化しており、小さい田んぼには入れません。
- 【委 員】 農業で食べられる政治をしてほしいです。そうしないと農村には人が残りません。

(3) その他

なし

4 事務連絡

5 閉 会